

令和3年7月2日
警察本部

警察署協議会の運営状況について

1 設置の趣旨

平成13年に警察署の管轄区域内における警察の事務の処理に関し、警察署長の諮問に応ずるとともに、警察署長に対して意見を述べる機関として設置された。(警察法第53条の2第2項)

2 委員（令和3年6月1日現在）

- (1) 委員数 242人（1協議会当たり5～13人）
- (2) 平均年齢 58.7歳（最年少19歳，最年長81歳）
- (3) 再任等 新規88人(36.4%)，再任90人(37.2%)，再々任64人(26.4%)
- (4) 男女別 男性138人(57.0%)，女性104人(43.0%)
- (5) 分野別

管内事業者等	教育関係者	医療福祉関係者	自治体関係者	自治会関係者	学生	保護司	その他
77人	27人	26人	23人	22人	11人	8人	48人

※その他～無職，農業，主婦，住職，民生委員等

3 開催状況（令和2年度中）

令和2年度の協議会については，新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け，通常の会議形式に加え，委員に文書を送付する形式（文書形式）での開催も行った。

会議形式	文書形式
開催割合：75.6%	開催割合：24.4%
出席率：89.3%	1開催における 平均所要期間 31.2日
平均開催時間：75.3分	

4 協議会の意見を受けて警察業務へ反映した主な事例（令和2年度中）

- (1) 高齢者の特殊詐欺被害防止対策について（府中警察署）
昨年府中市が，府中警察署の防犯講習をきっかけに特殊詐欺対策に効果的な迷惑電話防止機能付き固定電話の購入に対し，県内の自治体で初となる補助金制度を開始したことを受け，委員が同制度の広報を要望したところ，警察署が府中市と連携し，新聞社等に情報提供した結果，大きな反響があったことから，同市では今年度も事業継続することとなった。
- (2) 交通安全DVDの作成について（三原警察署）
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で，交通安全教室の開催が難しいことから，三原警察署で小学生対象の交通安全DVDを作成・配付したことの説明を受け，委員が幼稚園児等にも交通安全のDVD作成を要望したところ，警察署においてDVDを作成し，管内の公立幼稚園等に配付し，動画をホームページ等で公開した。
- (3) 広島熊野道路の無料開放に伴う交通対策について（海田警察署）
委員から，広島熊野道路の無料開放に伴い，交通流の変動による交通渋滞の発生が懸念されるとの意見を受け，海田警察署及び警察本部において，無料開放に伴う影響が想定される交差点における信号機の運用秒数の見直しや交差点右左折レーンの変更など，交通の円滑を図るための対策を実施した。

5 警察署協議会連絡会

各協議会会長による連絡会を文書形式で開催（令和3年1月下旬～同年3月上旬）